

第6回 NEXT 長崎ミーティング in 五島 の実施結果

1. 日 時：令和4年7月23日(土) 13:30～15:30
2. 場 所：セレンディップホテル五島 1階コワーキングスペース
3. テーマ：「県内各地から長崎県を盛り上げるには？」
4. 方 法：対面及びオンライン(Webex)を併用
5. 参加者：20名(対面14名、オンライン6名)
 - ・新規メンバー：7名(社会人7名)
 - ・現メンバー：7名(社会人7名)
 - ・県職員メンバー：5名
 - ・サポートメンバー：1名

6. 主な意見

【五島の魅力や移住者が増えていることについて】

- ・五島で活動している人や魅力的な人のSNSなどを見て五島に来る人も多い。そのようにして五島に来た人が、五島の過ごしやすさや魅力を発信し、さらに人を呼び込むということが生じている。
- ・一人一人がプチインフルエンサーとして情報発信をされていて、そのような人に会いたくて来ているところもある。
- ・何も無いのが魅力、「何も無いのがある」みたいなところも一つの魅力。
- ・都会ではできないことができるし、いろんな面で自由度が高かったり、ゆるさがあるところも魅力。
- ・自身の取組を通じて、五島に来てほしい人を引き寄せて楽しませることで定住につながれば。
- ・横の繋がりが強く、すぐにコミュニケーションが取れる面もあるので、お互いに助け合って困りごとがすぐに解決することも多い。
- ・人口が少ないからこそ、自分たちが活躍できる場や可能性を求めて来る人も多いのではないかな。
- ・移住する人に対する支援は手厚い。移住支援員にも親身になって対応していただいている。
- ・住み始めた頃に魅力的な人との出会いがあった方は、長く住み続ける傾向にあるのでは。

【五島の課題について】

- ・高齢化や人口減少が進む中で、事業承継も課題の一つになっている。Iターン者は、信用を得るために、地域の皆さんとコミュニケーションを取りながら関係性を構築していくことが大事。一定期間一緒に働きながら信頼関係を構築する仕組みもあっていいのでは。
- ・五島の人も「五島は何もないよね」と言う。五島の魅力やいいところは多く

ある。これまでのミーティングでも出た意見と同じように、地域の良さを知らることも大事ではないか。

- ・移住者が増えている一方で、住むところが少ない。インターネット上に空き部屋の情報が少ない中で、シェアハウスや補助制度を活用しているケースも多い。
- ・上五島や奈留なども含めて五島の良さを外向けにより上手く発信できたらいい。そのためには、五島の人が地元のことをよく知ることが大事。
- ・五島の中でも、地域によっては求人が多かったり少なかったりと差がある。副業を行ってる人も多くいる。
- ・仕事を探す場合は、求人情報がインターネット上に少ないので、電話などで一件一件探していく必要がある。

【魅力発信について】

- ・いろんなジャンルを発信するのもいいかもしれないが、より細分化して、それぞれに合ったマーケットに向けて、一つ一つの魅力を本当にニーズがある人たちに向けて発信することも大事。本当に必要な人に必要な情報を届けていくなど、情報発信の仕方も研ぎ澄ませて精度を上げていくことが必要では。
- ・一人で行うのではなく、情報発信に取り組んでいる人同士で一緒に行っていくことで、お互いに励みにもなるし、良い発信ができるのでは。

【当ミーティングについて】

- ・今回のミーティングを通じて、地域で頑張っている人に多く出会えたとし、五島に行ってみたいという気持ちにもなる。このような人とのつながりが地域をつくっていく。
- ・今回の五島だけではなく、他の地域でも若者同士がつながっていくことで、長崎全体が活性化し元気になっていき、県外の人たちが長崎に期待値を持つような状況が生まれていく。県内各地域で、地域の人たちが豊かに暮らしていける状況が起こっていくことが大事。

7. その他

- ・次回は9月以降開催予定。
- ・開催方法等、これまでのミーティングの内容を踏まえて検討する。